

# 学習で悩んでいる時は

Q1

子どもは、中学校への進学を楽しみに学習に取り組んでいましたが、思うように成績が伸びず、最近イライラしているようです。

意欲とともに自信もなくなってきたようで、中学校の学習についていけるか、部活動などと両立できるか心配です。

A1

自分と友達を比べて自信がなくなってしまうことは、思春期によく見られる変化の一つで、子ども自身も悩んでいることがあります。少しの間、学習を離れて気分転換するようすすめてみましょう。できるようになったことやがんばっていることをほめましょう。



- 子どもの得意なことを見つけてほめ、**自己肯定感\***を高めよう。※自分には価値があり、尊重される人間であると思える感情のこと。
- 子どもと一緒に楽しめることを見つけてやってみよう。
- 卒業生に中学校の部活動や学習について聞いてみよう。

## 解説 or アドバイス

子どもにどう接したらよいか一人で考えず、子育ての先輩の体験談などを聞いてみましょう。中学校生活の楽しさを伝えることで期待感を持たせることも大切です。長い目で見守りましょう。

みんなで考えよう

子どものがんばりをどんな言葉でほめていますか？

# ネットワークをつくり見守ろう

Q2

仲のよい友達がいるのは喜んでいますが、グループから外れることを不安がり、神経を使っているようです。

友達の顔色をうかがったり、グループの雰囲気にならされたりして、自分を素直に表現できていないのでは、と誤ってしまいます。

A2

高学年になると友達との関係がより一層重要になり、気の合った数人とグループをつくるようになってきます。そういう中で良好な対人関係を保つ力や自分らしさを確立しようとする力をつけていきます。時にはトラブルもありますが、子どもの傷ついた心を受け止め優しい言葉をかけるなど、ゆっくり見守りましょう。



- 学校の先生と連絡を取り合い、子どもの様子を共有しよう。
- 保護者同士でコミュニケーションをとれる関係をつくろう。
- 「あなたの味方」という気持ちを子どもに伝えよう。

## 解説 or アドバイス

高学年は思春期の入り口です。子どもを大人の思い通りに育てようとせず、温かく見守る姿勢が大切です。PTAの行事などの際に保護者同士や地域の人と情報交換をするのもよいでしょう。

みんなで考えよう

子育てで困っていることや心配なことを身近な人に話すことができますか？

## 時には少し距離を置いて

Q3

学校での出来事や友達のことなどを、あまり家で話さなくなってきました。ファッションや異性のことには関心が高く、その話題で声をかけると機嫌良く答えたかと思うと、急に反抗的な返事になることもあり、私を避ける様子が目につきます。コミュニケーションをどのようにとればよいのでしょうか。

A3

友達同士の世界が広がり、自分の興味のあることや性のちがいについて強く意識するようになる時期です。大人からの声かけや関わりをわずらわしく感じることもあります。年齢相応の成長ととらえ、少し距離を置いて見守ることが大切です。必要な時には時間を作り、保護者の思いや善悪の判断などは、きちんと伝えましょう。



ヒント

- 「信頼していること」を言葉と態度で伝えよう。
- 叱るよりも、「私はこう思う」と伝えてみよう。
- 困り事があるようなら、まず声をかけよう。

## 解説 or アドバイス

子ども同士の関係が広がって、少し背伸びをして悪い言葉を使ってみたり、わざと反抗的な態度をとったりすることがあります。あれこれ詮索したり、保護者の考えを押しついたりするのではなく、子どもの成長を見守り、向き合う余裕を持ちたいものです。

みんなで考えよう

子どもへの思いや成長の実感をどのように伝えていきますか？

## スマホを持ちたがる時期です

Q4

塾や習い事をしているので、連絡手段としてスマホを持たせた方がよいか迷っていますが、持たせると様々なトラブルに巻き込まれるのではないかと心配です。スマホについて、どんなことに気をつければよいのでしょうか。

A4

ゲームやSNSなどスマホ等の長時間使用により不規則な生活になったり、マナー違反によりトラブルの被害者や加害者になったりすることがあります。スマホが必要かどうか、まず話し合ってみましょう。また、持たせる場合は使用目的や使い方について、子どもの意見に耳を傾けながら一緒にルールをつくりましょう。



ヒント

- 家族の会話の時間を大切にしよう。
- 保護者のスマホで練習させてから持たせよう。
- 情報モラルやスマホの基本的な使い方について学ぼう。

## 解説 or アドバイス

スマホを持ち始めてしばらくの間は一番トラブルが多い時期です。インターネットを安全に正しく利用することができるよう、一緒にルールをつくり、見守ることで、規範意識や自制心をはぐくむことが大切です。

また、子どもがトラブルに巻き込まれることがないよう、**フィルタリング\***を設定しましょう。下記リーフレットを是非活用してください。

「スマホ・ケータイ・ネット 親子のルール宣言」(京都府PTA協議会) ※有害サイトアクセス制限サービス  
「家庭で話そう～スマホ・ケータイ利用のルールとマナーについて」(京都府教育委員会)  
「御存知ですか？青少年を取り巻くインターネット等のトラブルについて」(京都府教育委員会)  
それぞれホームページに載っていますので検索してみてください。

みんなで考えよう

食事中はスマホを使用しない等、マナーや正しい使い方について手本を示していますか？